



SICAT_日本の砂浜消失予測

1. 識別情報

名称	SICAT_日本の砂浜消失予測
メタデータID	SICAT_Projected_Beach_Loss_Japan20230727102914-DIAS20221121113753-ja

2. 問合せ先

2.1 データセットに関する問合せ先

名前	有働 恵子
組織名	東北大学
住所	日本, 980-0845, 宮城県, 仙台市青葉区, 青葉468-1
電話番号	022-752-2111
電子メールアドレス	udo@irides.tohoku.ac.jp

2.2 プロジェクトに関する問合せ先

2.2.1 データ統合・解析システム

名前	DIAS事務局
組織名	国立研究開発法人海洋研究開発機構
住所	日本, 236-0001, 神奈川県, 横浜市, 金沢区昭和町3173番25
電子メールアドレス	dias-office@diasjp.net

3. ドキュメント作成者

名前	有働 恵子
組織名	東北大学
電子メールアドレス	udo@irides.tohoku.ac.jp

4. データ作成者

名前	有働 恵子
組織名	東北大学
電子メールアドレス	udo@irides.tohoku.ac.jp

5. ドキュメント作成年月日

2023-07-27

6. データ作成年月日

publication : 2017-05-29

publication : 2020-05-26

7. データセット概要

7.1 序論

本データは、RCPシナリオ2.6、4.5、6.0、および8.5（IPCC, 2013）に基づく海面上昇を用いて、基準期間（1986年から2005年）に対する将来（2081年から2100年）の全国の砂浜消失面積と砂浜消失率をBruun則により予測したものである。海岸法に基づいて分割した77区分および海岸線延長を約10 km程度に分割した886区分の2つの解像度に対する砂浜消失率予測がある。

7.2 トピックカテゴリ (ISO19139)

environment

oceans

7.3 時間情報

開始日	2081-01-01
終了日	2100-12-31
時間分解能	Average of whole period

7.4 地理的範囲

北限緯度	46
西限経度	122
東限経度	146
南限緯度	23

7.5 グリッド

7.6 地理情報を識別する名称

7.7 キーワード

7.7.1 データセットに関連するキーワード

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	Climate Indicators > Atmospheric/Ocean Indicators > Sea Level Rise > Erosion	GCMD_science
theme	Climate	GEOSS

theme	Erosion (reefs, sandbars), Sea Level =sea surface height	GEO_COP
place	Asia > Eastern Asia > Japan	Country

7.7.2 プロジェクトに関連するキーワード

7.7.2.1 データ統合・解析システム

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	DIAS > Data Integration and Analysis System	No_Dictionary

7.8 データセットに関するオンライン情報

ファイルダウンロード : <https://data.diasjp.net/dl/storages/filelist/dataset:631>

7.9 データ周辺情報

7.10 データ配布情報

配布識別名	配布バージョン	配布に関する説明
CSV	N/A	
シェープフィアル	N/A	

8. 系譜情報

9. 品質等

10. 利用規約

10.1 データ提供者によるデータ利用規約

10.2 プロジェクトによるデータ利用規約

10.2.1 データ統合・解析システム

データ提供者がデータ利用規約を定めていない場合は、DIASサービス利用規約 (<https://diasjp.net/terms/>) およびDIASプライバシーポリシー (<https://diasjp.net/privacy/>) が適用されます。

DIASサービス利用規約とデータ提供者によるデータ利用規約に齟齬がある場合は、データ提供者によるデータ利用規約が優先して適用されます。

11. ライセンス

12. 謝辞の記載方法

12.1 データ提供者の指定による謝辞の記載方法

12.2 プロジェクトの指定による謝辞の記載方法

12.2.1 データ統合・解析システム

このデータセットを利用して学会発表，論文発表，誌上发表，報告などを行う場合は，以下を参考に謝辞を記載すること。また，データ提供者が示す謝辞の記載方法がある場合は，それも併記すること。

“本研究では、[データ提供者の名称]が提供する[データセットの名称]を利用した。またこのデータセットは、文部科学省の補助事業により開発・運用されているデータ統合解析システム(DIAS)の下で、収集・提供されたものである。”

13. 参考文献

[For 77 zones data] Projections of future beach loss in Japan due to sea-level rise and uncertainties in projected beach loss, Coastal Engineering Journal (2017), 59(2), 1740006, Udo, K. and Y. Takeda.

[For 886 zones data] Effect of Spatial Resolution on Nationwide Projection of Future Beach Loss Rate in Japan, Journal of Coastal Research (2020), 95(sp1), 1310-1314, Takeda, Y. and K. Udo.